

収用委員会事務局における自律改革

当局の取組

①自律改革事例集を活用した取組

- ・局HPの英語ページの充実

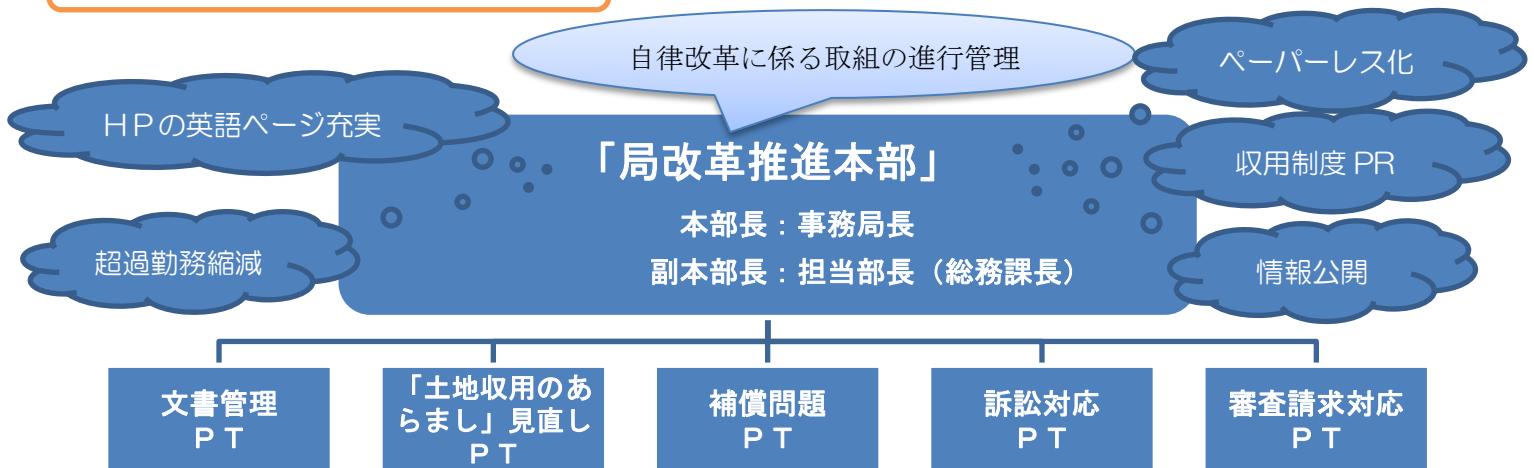
②全庁的に展開する取組

- ・効率的な会議運営及びペーパーレス化の推進
- ・「都庁KA・E・RUタグ運動」を始めとした超過勤務縮減の推進

③平成29年度新規及び平成28年度から継続して実施する取組

- ・局内における文書のあり方、仕事の進め方等のあり方を検討し、「仕事の進め方に関する事務局ルール」を作成（新規）
- ・平成24年以降内容未更新であるパンフレットの内容を見直し、更新（新規）
- ・補償における当事者主義の考え方を整理し、判例や学説を分析した報告書を作成（新規）
- ・裁決取消訴訟が提起された際の適切な対応体制の一環として手引を作成（新規）
- ・行政不服審査法改正を踏まえ課題を整理し、手引を作成（新規）
- ・収用委員会の活動状況に関する更なる情報公開（新規）
- ・区市トップ（区市長等）への収用制度PR（継続）

取組体制



【収用委員会事務局】 自律改革の取組一覧

No	カテゴリー	事項名	自律改革取組前の状況 (現状・課題)	自律改革の取組内容 (プロセス)	スケジュール
1	活用事例集	局HPの英語ページの充実	昨年度、日本語版HPの充実を図った。外国の方への収用制度理解促進を図る観点から、英語版HPの充実が課題	HPの英訳が必要なページを選定し、翻訳作業を委託した上、速やかに公開	平成29年7月 平成29年9月 委託完了後 対象ページ選定 翻訳委託 内部確認を踏まえ公開開始
2	全庁展開	効率的な会議運営及びペーパーレス化の推進	局内の会議においては、紙資料を使用しており、情報漏えい防止の観点から、会議終了後即裁断する紙資料も存在	局内の各会議について、ペーパーレス化を検討し、環境整備を行った上、順次試行を踏まえ本施行（コピー用紙前年度比10%削減を目標に設定）	平成29年7月 平成29年8月 平成29年10月 平成30年1月 会議体の洗い出し開始 局内環境整備 ペーパーレス会議試行 本施行
3	全庁展開	「都庁KA・E・RUタグ運動」を始めとした超過勤務縮減の推進	昨年度、超過勤務縮減マラソンの取組等により、超過勤務時間を前年度比約40%削減したが、ライフ・ワーク・バランスを一層推進するため、更なる取組が必要	「KA・E・RUタグ」の導入を始め、ペーパーレス会議の実施や超過勤務状況の掲示など様々な取組を実施（超過勤務時間の前年度比10%削減を目標に設定）	平成29年7月 「KA・E・RUタグ」本施行 (その他、超過勤務状況の掲示等実施) 随時、局改革推進本部による状況確認
4	局独自の取組 (平成29年度新規)	「仕事の進め方に関する収用委員会事務局ルール」の作成	文書管理条例制定や文書管理規則改正、「仕事の進め方都庁ルール」制定に対応した当局における文書のあり方、仕事の進め方に係るルール作りが課題	「文書管理PT」を設置して、「仕事の進め方に関する収用委員会事務局ルール」を作成し、仕事のプロセスを見える化	平成29年6月 平成29年7月 平成29年8月 平成29年9月 平成30年2月 課題整理・資料収集 構成の検討 ルール案作成 ルール完成予定 関連手引完成予定
5	局独自の取組 (平成29年度新規)	「土地収用のあらまし」の見直し	土地所有者や関係人等にわかりやすく収用制度を解説するパンフレット「土地収用のあらまし」が、平成24年以降未更新となっており、更新が必要	「土地収用のあらまし」見直しPTを設置して、現行の「土地収用のあらまし」の内容をわかりやすさの観点から見直し、パンフレットを更新	平成29年6月 平成29年7月～ 平成29年9月 平成29年10月 資料収集等 内容検討、レイアウト調整 案作成、局内意見聴取 原稿確認・印刷発注 完成予定

【収用委員会事務局】 自律改革の取組一覧

No	カテゴリー	事項名	自律改革取組前の状況 (現状・課題)	自律改革の取組内容（プロセス）	スケジュール
6	局独自の取組 (平成29年度新規)	補償に関する当事者主義の考え方の整理	収用制度上の補償に関する当事者主義の考え方及び適用範囲について、判例等においても見解の相違が見られるなど、課題の整理が必要	補償問題検討PTを設置して、判例や他道府県における裁決例、学説等を分析し、報告書を作成	平成29年6月 平成29年7月～ 平成30年1月 平成30年3月 判例、裁決例、学説等収集 検討 報告書案作成 完成予定
7	局独自の取組 (平成29年度新規)	「訴訟事務の手引き」の作成	裁決取消訴訟が提起された際における、局の対応に係る体制整備が課題	訴訟対応PTを設置して、裁決取消訴訟が提起された際の適切な対応体制の一環として、「訴訟事務の手引き」を作成	平成29年6月 平成29年7月 平成29年12月 平成30年3月 検討の方向性整理 対応方法等検討 原案作成 完成予定
8	局独自の取組 (平成29年度新規)	「審査請求事務の手引き」の作成	行政不服審査法改正をはじめ、審査請求をとりまく状況変化など、局の対応体制整備が課題	審査請求対応PTを設置して、審査請求対応事務に係る課題を整理した上、「審査請求事務の手引き」を作成	平成29年6月～ 平成29年12月 平成30年3月 課題整理 原案作成 完成予定
9	局独自の取組 (平成29年度新規)	収用委員会の活動状況に関する更なる情報公開	昨年度より、収用委員会の活動状況を月次で公開。個人情報保護等に配慮しつつ、更なる情報公開の検討が課題	①審理開催日程の掲示、②委員会議事要録を作成し、HPに掲載	平成29年6月 平成29年7月 平成29年8月 他自治体における状況確認 対応方法検討 実施予定
10	局独自の取組 (平成28年度から継続)	事務局長による区市トップ（区市長等）への収用制度PR	昨年度取組の結果、円滑に収用手続きを進めるための土壌づくりにつながった等成果あり	事務局長の区市トップ訪問による、収用制度活用方法等のPRを今年度も継続して実施	年間を通じ、各区市と調整の上順次PRを実施